








様式第8号（第6条関係）

決 裁	議 長	局 長	次 長	係 長	係 員
					  

派遣承認要求書

令和2年9月29日

栗原市議会議長 殿

栗原市議会議員 五十嵐 勇



下記のとおり議員を派遣したいので、承認されるよう要求します。

記

日 時	令和2年10月19日（月） 午前10時00分から午後5時00分まで
派 遣 先	アットビジネスセンター池袋駅前本館（東京都）
派遣目的	（株）地方議会総合研究所主催セミナーの受講 知らなきゃいけない！政治倫理・ハラスメント実践講座 「議員が守るべき政治倫理とは」「職場を蝕むハラスメント」
経 費	受講料 25,000円 旅 費 24,360円（鉄道等）
派 遣 議員氏名	五十嵐 勇
議長依頼 文の要否	要 <input type="radio"/> 否 <input checked="" type="radio"/>
備 考	



オンラインによる
セミナーも
受講出来ます。

知らなきやいけない! 政治倫理・ハラスメント実践講座

in 東京

10/19 (月) 10:00~13:00

講師 廣瀬和彦

【(株)地方議会総合研究所代表取締役・
元全国市議会議長会法制参事】

慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程卒。明治大学法学部卒。明治大学政経学部講師・明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科講師等として活躍。著書は、「Q & A 議会運営ハンドブック」「地方議員ハンドブック」「政務調査費ハンドブック」(すべてぎょうせい)など多数。



10/19 (月) 14:00~17:00

講師 太田 雅幸【弁護士】

東京大学法学部卒業後、昭和59年衆議院法制局に入局。20年にわたり内閣委員会、地方行政委員会等を担当し、法律案や修正案の作成に携わる。最高裁判所司法研修所で司法修習(49期)。2005年11月退官し、弁護士登録(東京弁護士会)。現在、訴訟実務のほか、各自治体で条例立案支援や研修に携わる。主な著書に「政策立案者のための条例づくり入門」「情報公開法の解説」等がある。



議員が守るべき 政治倫理とは

1. 政治倫理とは
2. なぜ政治倫理が必要か
3. 政治倫理の基準を考える
4. 政治倫理規制対象の変化
5. 政治倫理条例等の必要性和その解釈
6. 政治倫理違反への罰則の限界
7. 政治倫理と兼業禁止・2親等請負の規制
8. パワハラ・セクハラ等と政治倫理
9. 議会外での不適切な言動と政治倫理
10. 最近の政治倫理違反の事例

職場を蝕むハラスメント

1. 政治的な死をもたらすパワハラ(実例や裁判例)
2. 実定法に組み込まれたパワハラ(具体的な要件)
3. パワハラの弊害
4. 職員や同僚に対するセクハラ(実例や裁判例)
5. セクハラQA
6. セクハラが多様な広がり
7. ハラスメント防止のための議会や会派での取組み

栗原市議会 五十嵐 勇議員研修行程

日程 令和2年10月19日(月)

月日 (曜日)	行 程	発	着	摘 要
10/19 (月)	くりこま高原駅 ~ 大宮駅	6:57	8:30	J R新幹線はやぶさ102号
	大宮駅 ~ 池袋駅	8:46	9:12	J R湘南新宿ライン
	【研修】 議員力アップ基礎講座 「議員が守るべき政治倫理とは」 「職場を蝕むハラスメント」	10:00	17:00	アットビジネスセンター池袋駅前 本館
	池袋駅 ~ 大宮駅	17:29	17:53	J R湘南新宿ライン
	大宮駅 ~ くりこま高原駅	18:22	19:52	J R新幹線はやぶさ107号

視察研修結果報告書

令和2年11月2日

栗原市議会議長 佐藤 久義 殿

会派に所属しない議員

五十嵐 勇



視察・研修した結果について、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和2年10月19日(月)
- 2 視察研修先 アットビジネスセンター池袋駅前本館
- 3 目 的 (株)地方議会総合研究所主催セミナーの受講
知らなきゃいけない!政治倫理・ハラスメント実践講座
「議員が守るべき政治倫理とは」「職場を蝕むハラスメント」
- 4 調査研究内容
 - ・会派は本来の政策的から仲間的に変わっている。その弊害が見られる。
今、議員数の削減から会派解消もみられる。
 - ・今期、当所の市監査委員の承認人事議案において不採択の理由を住民から求められた場合、議事録に記載がないとすれば問題であるとの指摘を受けた。
 - ・セクハラは一般的日常行動の身近にある。(女性の茶出しなど)
これら防止の取り組みを条例に加えている。(大津、国立市議会など)
 - ・我議会は倫理に対する認識、理解度は高いとは言えない。
倫理条例の検証、見直しでさらに充実をはかると共に議員研修などの
取り組みの必要性を強く感じた。
- 5 参加議員 五十嵐 勇

